

2026年2月13日

各位

会社名 鳥越製粉株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 鳥越 徹  
(コード番号 2009 東証スタンダード・福証)  
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長  
中川 龍二三  
(TEL: 092-477-7112)

### 剰余金の配当及び配当準備積立金の一部取り崩しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2025年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うこと及び配当準備積立金の一部取り崩しについて決議し、2026年3月27日開催予定の第91期定時株主総会に付議することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 剰余金の配当

##### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年2月12日公表)	前期実績 (2024年12月期)
基準日	2025年12月31日	2025年12月31日	2024年12月31日
1株当たり配当金	49円00銭	44円00銭	41円00銭
配当金総額	1,157百万円	—	968百万円
効力発生日	2026年3月30日	—	2025年3月31日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) 理由

当社の利益配分につきましては、株主の皆様への安定的、継続的な利益還元を基本としつつ、各事業年度の業績及び財務状況、内部留保の充実による経営基盤の強化、今後の経営環境等を総合的に勘案した上で決定する方針であります。また、中期経営計画「TTC150 Stage 3」にて、上記方針に加え新たに配当性向40%以上を目標としておりましたが、企業価値向上に向けた成長投資を継続的に検討し、そのために必要な財源を確保しつつも、事業活動で生じた利益については従来以上に積極的な還元を行うことで、株主資本の更なる積み増しによる資本効率の悪化を抑制することを目的に、同中期経営計画の期間(2024年12月期から2026年12月期)においては、配当性向100%を目標とすることに変更しております。詳細は2024年12月16日付で開示済の「株主還元の方針変更に関するお知らせ」をご参照下さい。

当期の配当金につきましては、上記方針を踏まえ、本日開示いたしました「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績に基づき、直近の配当予想から5円増配し1株当たり49円とさせて頂くことといたしました。これにより、連結配当性向は100.8%となります。

##### (ご参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績(2025年12月期)		49円00銭	49円00銭
前期実績(2024年12月期)		41円00銭	41円00銭

2. 配当準備積立金の一部取り崩し

配当準備積立金の一部取り崩しを行い、繰越利益剰余金に振り替えるものです。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

配当準備積立金        400,000,000 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金        400,000,000 円

(3) 実施の目的

繰越利益剰余金を補填し、安定的な配当を実施するためです。

(4) 効力発生日

2026年3月27日開催予定の第91期定時株主総会の総会決議をもって、本件取り崩しの効力が生じます。

(5) 業績に与える影響

本件による業績への影響はありません。

以 上